

平成29年(ラ)第246号 即時抗告申立事件

抗告人 石丸 ハツミ、外

相手方 九州電力株式会社

即時抗告主張書面(2)

2018年6月7日

福岡高等裁判所 御中

抗告人ら代理人

弁護士 冠木克彦



弁護士 武村二三夫



弁護士 大橋さゆり



弁護士 谷次郎



復代理人

弁護士 中井雅人



本書面は、2018年3月30日に玄海原発3号機で発生した配管からの蒸気漏れ事故を踏まえて、抗告人らの主張の補足を行うものである。

第1 配管問題に対する相手方の反論の概要

1 相手方は、本件の即時抗告答弁書（第3章）において、大要下記の通り主張して、本件各原発の配管について安全性が確保されている旨を主張した。

（1）本件各原発の配管は、技術基準規則に基づいて設計し、厳格な品質管理のもと据付施工を行っている。

（2）運転開始後には、相手方は配管を含めた設備について、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則等に基づき、「保全プログラム」を策定の上、保全をしている。

ア 配管については、まず、保全を行う対象範囲を、安全上の重要度等を勘案して決定し、設備の保全重要度を「高」「低」に分類している。

イ 配管については、保全重要度に応じて系統ごとに保全方式を決定して、健全性を確認するなどしている。

配管の健全性の確認については、維持規格等に準拠して、重要度に応じてクラス1からクラス3に分類し、クラス毎に点検方法、点検箇所等を規定している。

2 その結果、本件原発では配管に関するひび割れ等は発見されておらず、また、国の定期検査等も合格しているとして、安全性が確保されていると主張した。

第2 玄海原発3号機における配管事故の発生

1 相手方は、本件において上記のような主張を行った上で、2018年3月23日、玄海原発3号機の原子炉を起動して運転再開し、3月25日には発電を

再開した。

2 ところが、発電機出力 70%に到達した3月30日午後7時頃、2次系の脱気器空気抜き管からの蒸気漏れ事故が発生した（以下、本書面において「本件蒸気漏れ事故」という）。

相手方が調べた結果、当該管は、外装板下面に著しい錆が発生しており、外装板、断熱材を剥がしてみたところ、長さ 13 ミリメートル、幅 6 ミリメートルという、相当大きな貫通孔ができていたという（甲 120）。

相手方の説明によると、定期検査では（応力が問題となる）曲がり部の定まった位置しか検査しないところ、今回穴が開いたのは曲がり部から相当に離れた直管部であった。

相手方代表者の瓜生道明氏は、「（3号機は）7年間停止しており、再稼働で何が起こるかわからない」ということが現実になってしまい、残念」という旨の発言を行ったと報道されている（甲 121）。

しかし、本件各原発の配管の安全確保体制に問題があることは抗告人らがからねてから主張していたことである。訴訟においては安全である旨を強弁し、いざ事故が発生してから、他人事のように「再稼働で何が起こるかわからない」などと発言する相手方代表者の姿勢は、原発の安全性を軽視し、抗告人ら住民を愚弄する許されないものである。



第3 本件蒸気漏れ事故を踏まえた抗告人らの主張

- 1 相手方の主張によれば、本件蒸気漏れ事故が発生した2次系の脱気器空気抜き管を含めた配管について、①保全重要度に応じて系統ごとに保全方式を決定して、②維持規格等に準拠して、重要度に応じてクラス1からクラス3に分類し、クラス毎に点検方法、点検箇所等を規定して配管の健全性を確認していたはずである。
- 2 しかし、本件蒸気漏れ事故は、相手方のいう、上記のような、維持規格等に基づいた点検を適切に行っているという主張の内実が、鋳び付いた配管の大きな損傷も見落とす程度のお粗末なものである、ということを如実に示している。
- 3 この事実は、結局、抗告人らがいみじくも主張してきたとおり、相手方の、(既出の問題である) 玄海2号機における配管ひび割れについて対策を取り、同じ原因の損傷発生を防止できるとしたとしても、他の原因による亀裂の発生成長がないと断定できない、ということを意味している。
- 4 そうすると、被告において技術基準規則18条に適合していることを確認するためには、全配管の徹底した検査を行うしかないであり、それがされない限り、相手方において技術基準規則18条適合性の疎明ができているとは到底いえないのである。
- 5 東京新聞は、本件蒸気漏れ事故を社説で取り上げ、本件原決定にも言及しつつ、原子力規制委員会や司法による安全判断の信頼性に、大きな穴をあけてしまったのではないか、と、原決定の安易な判示内容についても批判している(甲121)。御庁におかれでは、このような社会的な批判の声にも謙虚に耳を傾け、慎重な司法判断をなされたい。

以上